

集会のご案内

■ 主日礼拝式 - 毎週日曜日 午前 10:30~12:00

どなたでも出席することができます。心にうるおいを与える時間をご一緒にどうぞ。
(6月の特別な礼拝式の詳細は中面をご覧ください。)

■ 子どもの教会 - 毎週日曜日 午前 9:00~10:00

人を思いやる豊かな心を育てる教育の場を、地域のすべての子どもたちに提供しています。出入りは、まったく自由です。

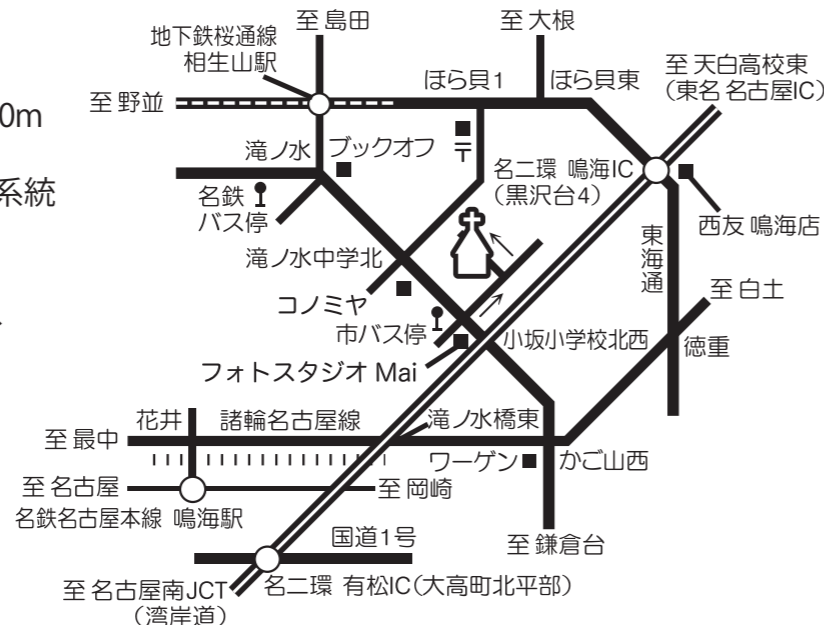


名古屋岩の上教会はどなたのお越しも歓迎します。

- 住所 : 名古屋市緑区滝ノ水 2-2012
- 電話 : (052)895-6701
- メール : iwanoue@me.ccnw.com
- ウェブサイト : <http://iwanoue.com>
- フェイスブック : <https://facebook.com/iwanoue/>



- 名鉄鳴海駅より名鉄バス
神沢じゅんかん系統滝ノ水口下車 600m
- 地下鉄相生山駅より市バス相生 11 系統
滝ノ水中学校下車 300m
- 自動車でも名二環(側道)から 0 分



名古屋
岩の上
教会

NAGOYA
IWANOUE
CHURCH

REFORMED CHURCH IN JAPAN

岩の上だより 2016 JUNE

特別な礼拝式のご案内

「教会って興味があるけどいきなり行ってもいいのかな……？」
そんなあなたのための特別な礼拝式があります。

■ 牧師からみなさまへメッセージ

選挙に行きましょう！ 正義と平和を造りだすために。

「憲法9条にノーベル平和賞を」と、ひとりのキリスト者が行動し、「受賞者は国民ひとりひとり、あなたです」と呼びかけています。主イエスは、「平和を実現する人々は幸いです。神の子と呼ばれるからです」と仰います。そうすると、神は、平和をつくりだすために行動し、声を出す市民ひとりひとりに、「あなたも神の子」と呼んでくださるでしょう。

ところが政府は、戦争できる国につくりかえ、最後に改憲(戦前の大日本

帝国憲法の復興)を目指し突き進んでいます。

イエスさまは、十字架の死と復活によって、神とやわらぎ、お互いに愛し合う世界、つまり「神の平和」を実現してくださいました。誰でも、主イエスを信じるだけで神の平和によるやすぎを知ることができます。そのとき、闇は光に、絶望は希望に、悲しみは喜びに変わります。

あなたに平和がありますように。



相馬 伸郎 名古屋岩の上教会牧師

1960年生。88年神学校卒業後、緑区で開拓伝道に従事。94年当教会設立。現在に至る。愛知県立芸術大学非常勤講師、「のぞみセンター」(宮城県山元町の被災者支援センター)理事長、教会学校教案誌編集長他。

教会がはじめての方のための特別な日曜礼拝です

6月
12日

キリストに目が開かれるーゆっくり、いそがずにー

聖書 マルコによる福音書第8章22-26節

わたしたちは毎日、あわただしく、こころ急ぐ思いで生活しています。キリスト教の信仰は、ゆっくりしていいんだよ。自分のこころと生き方を大切に下さい。そう呼びかけているのです。

説教者プロフィール



望月 明 先生

1941年、旧満州に生まれる。長い間、日本キリスト改革派東部中会(川越、田無教会)で奉仕してきたが、2012年春に定年で引退。その後、浜松伝道所で説教者として奉仕をしている。子供二人は成人し、今は妻と二人で教会に仕えている。

6月
19日

恐れずに生きて行こう。

聖書 マタイによる福音書第10章26-31節

聖書の中で神は「恐れるな!」と繰り返し語っておられます。それは私たちが、毎日、不安を抱えつつ過ごしているからです。恐れずに生きて行ける秘訣を共に学び、身に着けましょう。

6月
26日

ここに愛がある。

聖書 ヨハネの手紙I第4章7-12節

人は愛することによって満足を得、愛されることによって平安を得ることができます。しかし、上手く行きません。愛、それは神からの贈り物だからです。この愛こそが人を生かすのです。

『キリストへの時間』のご紹介

私たちの教会は、「キリストへの時間」(CBCラジオ)を提供しています。毎日曜日、6時30分~45分。当教会牧師は、スタッフの一人で、お話しも担当しています。(5月29日)

教会のはたらき

被災地ディアコニア(奉仕活動)

2011年3月11日、東日本大震災が起こり、多くの命が失われました。

また、今もなお苦しんでいる方々が大勢いらっしゃいます。ディアコニア支援室は、2011年の5月に宮城県亘理郡に炊き出しに向かったのを皮切りに、年に4回ほど宮城・福島の主に関設住宅を訪れ、カフェや夏祭りなど、被災をされた皆様に寄り添う活動を実施しています。

政治的ディアコニア(奉仕活動)

7月10日の参議院選挙は「平和と憲法を守る政治を選ぼう!」

私たちの教会は、憲法を無視した、安全保障関連法(戦争法)の成立に対して政府に抗議してまいりました。市民とりわけ弱い立場の人々がもっとも苦しめられる戦争を、敗戦後70年を迎えた日本は二度と起こしてはなりません。そのために教会は、平和のために祈り、平和を作るために市民の皆さんと協力したいと願っています。

教会と礼拝式のQ&A

Q 日曜日の礼拝式って誰でも参加していいの?

A はい、大丈夫です。むしろまだキリスト教をよくご存知でない方にお越し頂きたいと祈っております。礼拝式では、聖書を開き、説教を聞き、賛美歌を歌い、祈りを捧げます。

Q 教会にいくとお金がかかりますか?

A 献金といって、教会員が教会の為に捧げるお金はありますが、はじめての方はもちろん結構ですのでお金はかかりません。ご安心下さい。

Q 事前に予約は必要ですか?

A 日曜日の礼拝式には予約は必要ありません。10時20分頃直接教会にお越し下さい。受付で対応をさせていただきます。

Q 礼拝式に出席するのに何か持っていくものはありますか?

A 聖書・賛美歌、その他必要なものは全て教会にありますので、そちらをご使用下さい。ご自身でメモを取りたい場合などは筆記用具をご持参下さい。